

ニュースレター



長野県立こども病院だより第102号 発行日：令和8年6月8日 発行者：稲葉雄二
〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100 TEL0263-73-6700 FAX0263-73-5432
<https://nagano-child.jp/> ☐ kodomo-info@pref-nagano-hosp.jp



長野県立こども病院理念

わたし達は、未来を担うこども達とその家族のために、質が高く、安全な医療を行います。

撮影：大畑淳



Contents

2026年度を迎えて	1
新任医師紹介	2
看護師のキャリア紹介	6
ようこそ「ちるくますいぞくかんへ」	7
「この人に聞く」	8
私のオススメBEST5	10
病院内にいわさきちひろの作品を展示	12
こちらにお届けする本	13
ちるくま音楽隊と一緒に演奏しよう	13
サポーターズボード	13
グリーンケアチーム会 活動のご紹介	14
栄養科通信	14
こどもアートギャラリー	15
編集後記	15

2026年度を迎えて

長野県立こども病院 院長 稲葉 雄二



2026年度が始まりました。例年より早い桜の開花にあわせて、今年度もたくさんの新入職員をお迎えすることができました。人は宝。同じ志を持って集う職員が一丸となって、未来を担うこども達とそのご家族のために、質が高く安全な医療を提供してまいります。

私達が医療に専念できるのも、当院の活動にご理解いただいている皆様のおかげです。毎年たくさんのご寄附をくださっている方や企業の皆様、絵本の読み聞かせをしてくださる方、付き添い中の家族へ食事を提供されている方、絵画や植栽などの環境づくりにご協力いただいている方、車椅子などの整備点検をしてくださっている方など、本当にたくさんのご厚意に支えられています。お預かりした篤いご寄附は、患者さんの療養環境の整備と人材育成に利用させていただいていますが、今年度は広報活動をより充実させ、ブランディング企画室よりその取り組みをご報告してまいります。最近の取り組みを以下にお示しします。

- 入院中のこどもに付き添っていただいている**保護者用の寝具とベッドの無償化**（2026年度は試行期間です）
- 早産児（予定より早く生まれた赤ちゃん）の命と発達を

支えるために、母乳バンクから有償で提供される『ドナーミルク』の利用拡充

- 患者さんやご家族のケアの力強い味方となってくれる『ファシリティドッグ』の導入準備
- 退院後も近隣地域に長期間滞在を余儀なくされる患者さんやご家族の**宿泊環境**の整備
- 長期間の入院生活を要している患者さんやご家族の**療養・生活環境**の整備
- 大部屋の間仕切りによる**プライベートスペース**の拡充
- 院内**WiFi環境**の整備（前号に掲載しました）
- 小児専門看護師など、次世代の**小児医療を担う人材育成**の補助

など、いずれも診療報酬等で補填されない取り組みです。

皆様の温かなご支援にあらためて深く感謝いたしますとともに、厚く御礼申し上げます。

こども病院が取り組むべき課題は山積していますが、今年度は上述の広報の充実とともに、デジタルトランスフォーメーションの推進、円滑な入退院支援を重点課題として挙げました。医療界の人手不足は深刻で、特に小児・周産期医療は「手がかかる」と言われていることに加え、少子化の影響もあって専門技術の継承が困難になりつつあります。人員の不足は疲弊を招き、医療の質と安全性の低下を及ぼしかねない重大事です。人材確保と育成に努めるとともに、AI技術を用いた業務の省力化と、入院される

患者さんの円滑な入退院支援による業務の効率化もあわせて進めてまいります。それに伴い院内のご案内を変更することがありますが、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

2025年度は長野県の小児・周産期医療の提供体制のあり方を考える検討会が組織され、議論されました。少子化の進行、働き方改革と深刻な人材不足が加速する中で、安全な医療を継続して提供するためには、県内の医療機関がこれまで以上に役割分担と連携体制を密にするとともに、

人材の確保と育成が必要です。当院も小児・周産期の専門医療を担う立場で参画してまいります。

2026年度も引き続き職員が一丸となって、病気と闘うこどもたち、様々な困難を持ちながら生活するこどもたち、そしてそれを支えるご家族の皆さんにとってよりよい医療を安全に提供してまいります。これからもご理解とお力添えをよろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介



専攻医
京本 尚樹

1. 出身地とふるさとの魅力

東京都日野市 土方歳三の出身地です。

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

自転車日本縦断・四国一周達成。日本の3000m 峰踏破。

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

登山用品や自転車にお金を使いすぎました。

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

早寝早起き。たまに寝すぎるところ。

5. 座右の銘

これといったものはないですがB'zの歌詞に何度も励まされてきました。

6. 当院で成し遂げたいこと

こどもたちやご家族のお力になれるよう広く深く学んでいきたいと思っています。



新生児科
園田 峻也

1. 出身地とふるさとの魅力

静岡県です。魅力は温暖な環境です。

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

初めてブリを釣った時はアドレナリンが出ました。

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

書道の先生に「お母さん！」と声をかけてしまった。

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

殆どのことをポジティブに考えられるメンタル。

多動かつうっかり。

5. 座右の銘

待てば海路の日和あり

6. 当院で成し遂げたいこと

FCCのエッセンスを一部でもいいので持ち帰りたいです。



神経小児科
矢部 愛美

1. 出身地とふるさとの魅力

長野県駒ヶ根市 のどかな田んぼ道、草花と蛙や虫の声

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

学生生活、仕事等を通じて多くの友人ができたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

疲れた時のやけ食い

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：人当たりがよい

ウィークポイント：人見知り

5. 座右の銘

なるようになる

6. 当院で成し遂げたいこと

小児神経専門医を取得する



総合小児科／内分泌代謝科

田所 宏啓

1. 出身地とふるさとの魅力

名古屋 名古屋めし

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

医師になれたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

職員寮でバルサンを焚いて火災報知器を鳴らしてしまったこと

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：健康的な食生活

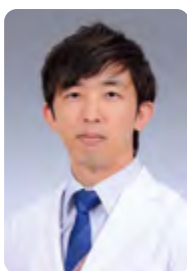
ウィークポイント：食べ物の好き嫌が多い

5. 座右の銘

日々是好日

6. 当院で成し遂げたいこと

こども病院ならではの経験を活かしていきたい。



小児外科

後藤 宏希

1. 出身地とふるさとの魅力

八王子 松本まで電車で1本です！

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

大学でひたすらアメフトをしていました。

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

アメフト部に入部したことです。

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

仕事熱心です。

筋肉を失って弱々しくなりました。

5. 座右の銘

不断前進

6. 当院で成し遂げたいこと

患児もご家族も幸せになれるような医療を提供したいと考えています。



新生児科

友納 支奈

1. 出身地とふるさとの魅力

埼玉県川口市 東京へのアクセスが良
いところ

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

人との出会いに恵まれて来たこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

たくさんあります...

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

背が小さいこと

有利なときも困るときもあります

5. 座右の銘

日々是好日

6. 当院で成し遂げたいこと

長野の子どもたちとそのご家族のために貢献したいです。



形成外科

澤口 里沙

1. 出身地とふるさとの魅力

松本市、夏は涼しい

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

英語の原著論文がacceptされたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

久しぶりに再会した同級生のことを忘れていたこと

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

素直、人の顔を覚えられないところ

5. 座右の銘

日進月歩

6. 当院で成し遂げたいこと

小児の先天性疾患に関する診療において適切な治療や手術を行えるように、日常診療を通じて経験を積みながら疾患に対する理解を深めていきたいです。



新生児科
大島 理利

1. 出身地とふるさとの魅力

群馬県、県民全員が上毛かるたを暗唱できる

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

しんどいときがあっても投げ出さず医療を続けてこられたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

自宅ではいつもぼーっと過ごしてしまうこと

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：腰が低いところ

ウィークポイント：積極性に欠けるところ

5. 座右の銘

座右の銘はありません。

6. 当院で成し遂げたいこと

どんな重症の赤ちゃんでも助けられる力をつけたいです。



産科
小松 登

1. 出身地とふるさとの魅力

東京、なんでもあること

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

結婚できたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

追試はない、と言われた試験で寝坊して受けられなかったこと

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

年齢とともに体力の衰えを感じます

5. 座右の銘

諦めたらそこで試合終了

6. 当院で成し遂げたいこと

波風立てずに過ごすこと



小児集中治療科
石井 佑季

1. 出身地とふるさとの魅力

塩尻市 ぶどうがおいしい

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

常念岳登頂 景色が綺麗すぎました

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

バドミントンで前十字靭帯を切ったこと

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：おおらか

ウィークポイント：朝のテンションが低い

5. 座右の銘

平然と乗り越えろ

6. 当院で成し遂げたいこと

日々学び小児科医として成長したい



麻酔科
山高 大樹

1. 出身地とふるさとの魅力

神奈川県 海に近い

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

当院に4～9月で勤められると決まったこと（山に登れるので）

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

多すぎて動じないようにしてます

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：人当たりはいい方

ウィークポイント：優柔不断なところがある

5. 座右の銘

初志貫徹

6. 当院で成し遂げたいこと

小児麻酔に自信を持てるようになる



専攻医
矢倉 伸浩

1. 出身地とふるさとの魅力

奈良県 自然と都会へのアクセスがどちらも良いところ

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

エジプトに行って夢だったピラミッド含めた遺跡をたくさん見れたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

中学生の運動会の400メートルリレーでペース配分を失敗して後半で一気に遅れをとったこと。

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：天然パーマ

ウィークポイント：虫が苦手なところ

5. 座右の銘

木もみて森も見る

6. 当院で成し遂げたいこと

循環器領域、集中治療領域について、少しでも多くのことを学びたいです。



泌尿器科
高見澤 宙伸

1. 出身地とふるさとの魅力

長野県佐久市 自然豊か

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

長野県立こども病院に勤務させていただいている事です

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

特にございません

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

チャームポイント：表情豊か

ウィークポイント：押しに弱い

5. 座右の銘

日進月歩

6. 当院で成し遂げたいこと

様々な小児泌尿器科症例を経験し、多くの知見を得たいと考えております



整形外科
吉田 崇哲

1. 出身地とふるさとの魅力

長野県岡谷市です。綺麗な山々と諏訪湖に囲まれて景色がとても綺麗です。

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

剣道を続けてきました。小学校から一筋です。最近は出来ていませんが一つのことに取り組むのは楽しいです！

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

飲むのが大好きで、飲み会ではよく記憶にない写真がたくさん出てきてしまいます。恥ずかしい思いもしました。

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

顔のほくろです。やる時はやりますが、腰が重い時があります。

5. 座右の銘

努力一生夢一生（恩師の言葉です）

6. 当院で成し遂げたいこと

3か月間の短いローテートですが、小児整形の最低限は1人の環境でも自信を持って診察し診断できるようになります！



小児集中治療科
中山 竜之介

1. 出身地とふるさとの魅力

奈良医大から来ました。都会が近いです。

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

医師免許がとれたとき

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

大学4年生のときにアキレス腱を切った時

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

朝が強いです。夜が早く眠くなります。

5. 座右の銘

孟母断機

6. 当院で成し遂げたいこと

集中治療、新生児医療の勉強



小児集中治療科
山田 有希子

1. 出身地とふるさとの魅力

東京都

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

自分の思ったようにキャリア移行を進められたこと

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと
ありすぎて忘れしました

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

長所はいつも心穏やか

短所は怒るのを面倒と思うこと

5. 座右の銘

無知の知

6. 当院で成し遂げたいこと

PICU医として成長したい



専攻医
津澤 香那

1. 出身地とふるさとの魅力

長野県飯田市 豊かな自然

2. これまでの人生で“やった！”と思えること

大学合格

3. これまでの人生で“やってしまった！”と思うこと

車を擦った時

4. 自分のチャームポイントとウィークポイント

よく眠る

5. 座右の銘

継続は力なり

6. 当院で成し遂げたいこと

最先端の医療を経験し、小児科医として成長したいです。

看護師のキャリア紹介

外来・特定看護師 吉元 あゆみ

2022年9月に看護師特定行為研修を修了し、当院で初めての特定看護師となりました。特定行為研修は、急性期・周術期・在宅医療など、医師が不在の場面でも医師が作成した手順書に基づき、一定の診療補助を迅速かつ適切に行える看護師を育成する制度です。特定行為は21区分38行為あり、私はその中で、1年間の「在宅・慢性期領域パッケージ研修」を修了しました。院内体制の整備を経て、2023年7月から特定看護師としての活動を本格的に開始しました。

現在は、胃ろうボタン・カテーテルと気管カニューレの交換を担当しています。主に外来で行っていますが、患者さんが入院している場合は病棟へ伺うこともあります。知識や技術に自信を持てず落ち込むこともありますが、指導医である小児外科の高見澤先生から適切な助言や手技の確

認をいただき、支えられながら経験を積んでいます。今後も学びを重ね、特定看護師としてさらに成長していきたいと考えています。

患者さんの中には、恐怖心が強く交換に時間がかかるお子さんもいます。どうすれば恐怖心を和らげられるか試行錯誤を続ける中で、短時間で泣かずに交換できるようになったお子さんもいます。私のケアの提案によって問題が解決し、「相談してよかった」と言っていただけの機会も増えました。大変な場面も多いですが、患者さんご家族の笑顔が私の原動力になっています。

特定行為を行うだけでなく、看護のかかわりを通して患者さんのニーズを的確に捉え、より良い医療と看護を提供できる存在を目指しています。



準備物品に間違いがないか1つ1つ確認します



安全・安楽に実施できるよう慎重に行います

ようこそ！「ちるくますいぞくかんへ」 Vol.7

水槽の水はどうやって作るの？～お話会での小さな体験～

こんにちは、水槽屋じゅげむの小澤です。今回はちょっと趣向を変えて、毎月こども病院の待合で15分ほど開催している「お話会」の中から、少し特別な回の様子をご紹介します。

見えないところのひみつ

普段、水槽のメンテナンスをしていると「これって海の水なの？」と聞かれることがあります。たしかに海水魚が泳いでいるので海の水に見えますが、実は海から運んできたものではありません。3月のお話会では、「水槽の水はどうやって作るの？」をテーマに、子どもたちに海水づくりを体験してもらいました。

海のない長野県でどうするの？

昔は、海水魚を飼育するには「天然の海水」を使うのが一般的でした。しかし長野県のような内陸では海水を汲みに行くことができず、取り寄せる必要があったため、少しハードルの高い趣味でもありました。

今は「人工海水のもと」を水に溶かすことで、海に近い水を作ることができます。ただし、食塩を溶かしただけでは魚は飼えません。海の水にはさまざまなミネラルがバランスよく含まれていて、それがとても重要なのです。

みんなで海水づくりに挑戦！

この日は、10リットルのバケツに水を入れ、「海水のもと」を加えて、みんなで順番にかき混ぜてもらいました。「本当に海の水になるの？」そんな声もありましたが、しっかり混ぜると見た目は普通の水でも、ちゃんと海水と同じ性質を持った水が出来上がります。

短い時間でしたが、自分の手で水を作る体験は新鮮だったようで、楽しそうに取り組んでくれたのが印象的でした。

おわりに

子どもたちの「どうして？」「やってみたい！」という気持ちはとても強く、ちょっとした体験が大きな学びにつながります。待ち時間の中でも、水槽を眺めたり体験を通して、少しでも気持ちがやわらぐ時間になっていたら嬉しいです。これからも、ちるくま水族館を通して、見て楽しいだけでなく「知る楽しさ」も届けていきたいと思います。



海水づくり



濃度チェック



今回インタビューを受けていただいたのは、総合小児科の藤井克則先生です。こども病院とのご縁や学生の頃のお話など、安曇野愛あふれる先生のお話を紹介します。

～松本への原点回帰と、これまでの歩み～

編) まず、この病院に来られた経緯を教えてください。

藤) 私の父は転勤族で、小学校の6年間で松本で過ごしました。ピアノやキャンプ、山登り等自然豊かな環境での思い出が深い場所です。特に安曇野では春の菜の花の印象が強く残っています。中学進学を機に東京へ移りましたが、いつかは松本に戻りたいという思いをずっと持っていました。



3歳時

た。3年ほど前に、神経分野の専門医であり、現院長でもある稲葉雄二先生にご相談したところ、長野県立こども病院をご紹介いただき、勤務することになりました。長年の念願が叶った形です。城山公園や周辺の山々、冬の寒さも含め、今でも心に残っています。この界隈を散歩しながら、懐かしさを感じています。

～学生時代と意外な一面～

編) 学生時代に取り組まれていたことがあれば教えてください。

藤) 千葉大学では熱気球同好会に所属していました。クラブで気球を所



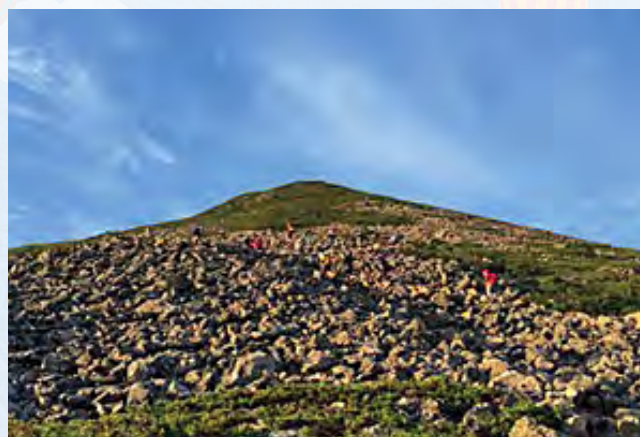
千葉大学祭

有し、部員でアルバイトをして費用を工面しながら活動していました。北海道や佐賀県では大きな大会があって、各大学から気球を持ち寄って、目標物にどれだけ近づく事ができるか競うのです。競技では風の向きや高さを読みながら飛行する必要があり、非常に頭を使うスポーツでした。限られた人数しか搭乗できませんが、仲間と協力して追跡や回収をする時間も含め、貴重な経験でした。現在は熱気球部自体がなくなっていました。

～山とともにある生活～

編) 現在の趣味について教えてください。

藤) 山登りが好きで、最近は低山を中心に登っています。三峰山や長峰山など、松本周辺の山は景色もよく、達成感があります。自然の中で体を動かすことは、心身のリフレッシュにもなっています。



常念岳

～米国留学とキャリアの転機～

編) 海外でのご経験についても伺えますか。

藤) 約3年間、アメリカ・ジョージア州アトランタのエモリー大学で基礎研究に従事しました。アポトーシスをテーマとした研究で、医療現場とは異なる純粋な研究の世界に身を置きました。言語やプレゼンテーションの壁は高かったですが、自分の意見を明確に伝える力を鍛えられた貴重な時間でした。

編) その後、教授職も経験されていますね。

藤) はい。教授としての責務は大きく、やりがいもありましたが、人生の後半をどう過ごしたいかを考えたとき、臨床や教育、経験の共有に力を注ぎたいと思い、松本への転身を決断しました。

～書籍制作と後進育成への思い～

編) 書籍制作にも力を入れておられますね。

藤) 2020年に『小児神経の診かた』という動画教材を羊土社から出版しました。1年かけて192編の動画を制作し、写真や動画を中心にした若い医師にも理解しやすい内容を目指しました。現在は続編の制作にも取り組んでいます。これまでに約3万人の小児神経の患者さんを診てきた経験を、次の世代へ伝えたいという思いがあります。



出版した動画教材の本

～印象的な症例～

藤) 特に印象に残っているのは、モンゴルから来た少女の治療です。夕方になると体が動かない病気で、原因がわからず、中国や韓国では治療困難でしたが、来日して、検査をして、瀬川病だと分かり、L-dopa内服治療を行い、動けるようになって帰っていきました。専門家が少ない国では、日本のように専門的な治療を受ける事が困難な現実があります。その子は現在元気になって、小児科医になりたいと言ってくれています。

～この病院で感じたこと～

編) 当院で働いてみての印象はいかがですか。

藤) 小児医療の「患者さん第一」という精神が、今も生きている非常に貴重な病院だと感じました。収益性も大切ですが、何より子どもたちのための医療を優先する姿勢には正直、感動しました。他の病院ではなかなか難しい部分だと思いますが、ここでは本気で向き合っている、その文化に触れ、ここに来てよかったと強く思っています。

～研修医教育への取り組み～

編) 教育も積極的にされていますね。

藤) 毎週、研修医向けの勉強会、シューイチ勉強会を行っています。忙しい時間帯ではありますが、「参加してよかった」と思ってもらえる内容を心がけています。若い医師の成長を間近で見られることは、大きなやりがいです。



シューイチ勉強会

～最後に～

編) 今後について取り組みたい事などあれば教えてください。

藤) これまで培ってきた経験を、臨床・教育・書籍という形で還元していきたいと考えています。人生は一度きりですから、自分らしく、楽しみながら医療に関わっていききたいですね。

編) 藤井先生、ありがとうございました。これからも病気と向き合う子どもたちのために後進の育成に力を注ぎつつ、安曇野での穏やかな日々をどうぞお楽しみください。

インタビューー 山崎さとみ 川上枝里香

私のオススメ BEST5

患者サポートセンター 江守 愛美

～信州のゆるキャラ編～

外来 市之瀬 美穂さんからバトンを受け、担当させていただきます。患者サポートセンターの江守愛美です。
前回のパッチワークは、繊細さと根気がある分、完成品や受け取った方からの反応でも癒される素敵な趣味でしたね。
さて、今回、私のオススメBEST5はご当地ゆるキャラです。トッキッキ(2005年新潟)、バリィさん(2009年愛媛)を筆頭に好きなキャラが多いため信州に限定してみました。私は写真を撮ることが好きなのですが、ゆるキャラは並んで写りたいなと気分を高めてくれる存在です。特にご当地ゆるキャラは地域の特徴や魅力を愛らしいデザインで伝え、可愛さや面白さで癒してくれます。



1位

あづみ～ずのみずん(安曇野市)

あづみ～ずのみずんは、頭にみずみずしい新芽を乗せ、新芽と水をモチーフにした水色の妖精です(中央)。丸くて優しいフォルムで、イベントでよく見かけて、親近感があります。あづみ～ずは5人で、頭に乘っている農産物がそれぞれ違い、みずんの他に、そばっぴ、あぷふーる、らいすん、わさっぴがいます。特産品がわかりやすく、単体でも揃っていてもかわいいです。



あづみ～ず 絵: 江守

2位

あん姫(千曲市)



あんずの花と実が頭にあって、戸倉上山田温泉の風呂桶を手を持っています。江戸時代の豊姫をモデルに、千曲市の市政10周年記念で誕生したそうです。目がキラキラしていて丸顔なところがかわいいです。小さい頃の娘にちょっと似てて余計に親近感があります。

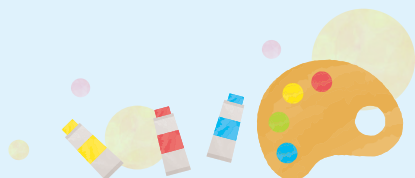
千曲市キャラクター
あん姫



3位

ねずこん（坂城町）

特産品のねずみ大根から2011年に生まれたキャラクターで地域PR活動がんばっています。ねずみ大根は根茎7センチ程のしもぶくれで、細い尾のような根がついている大根です。病院祭で写真を撮らせてもらって以来、ころんとした可愛いフォルムや優しげな顔が大好きです。



坂城町キャラクター
ねずこん
坂城町長承認 No.8 坂商第 21-1 号



ねずこん 絵：江守

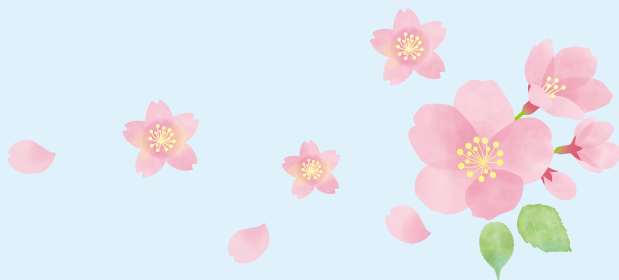
4位

ゆきたん 本名：さニャだ幸村（上田市）



ゆきたん 絵：江守

真田幸村に憧れる三毛猫の男の子で、赤い兜を被って上田の魅力を発信しています。以前、病院祭ではゆきたんの持ち歩いている魚が刺さった槍を持たせてもらえました。ゆきたんの服装から真田六文銭を知った子も周りにいて、知識の入口になります。



5位

ベリー&ゴー（喬木村）

果物が大好きな女の子ベリーちゃんと冒険小説や動物小説が大好きな男の子ゴーくんの2人。ポップで可愛い子たちです。イベントで登場したときにベリーちゃんが手をパタパタしてよく動いている姿が可愛くて、隣にいたゴーくんはベリーちゃんを見つめながら待ってる感じが仲良しな感じがありがたいなと思いました。



ベリー&ゴー 絵：江守

他にも魅力的なキャラクターがたくさんいますので、皆さんの地元の推しキャラもぜひ教えてくださいね！
こども病院にはちるくまがいろんなところにいるのでよければ何体みつけれられるかがしてみてくださいね。

※キャラクターのイラスト掲載には許可をいただいております。

病院内にいわさきちひろの作品を展示しています

安曇野ちひろ美術館

今回は、開催中の春の展覧会に関連し、絵本画家いわさきちひろと信州の関わりについてお伝えします。

ちひろは福井県武生（現・越前市）で生まれましたが、出生届は長野県松本市蟻ヶ崎に出されました。松本市の奈良井川にかかる新橋の橋のたもとの横に、ちひろの母・文江の実家、岩崎家がありました。もともとは、松本城にお米を納める庄屋のような家でしたが、その後没落して、文江が生まれたときは、大変貧しかったそうです。文江は官費生として、当時女性の最高学府だった奈良女子高等師範学校に入ります。卒業後は原則として3年間、指定された学校で教員として勤務する義務があったため、武生に赴任し、そこでちひろを出産します。

一方、ちひろの父・倉科正勝も南安曇郡梓村（現・松本市梓川）の出身です。倉科家は、比較的豊かな農家でした。ちひろが生まれたとき、正勝はシベリア出征中で、帰国後は渋谷の道玄坂に家を借ります。当時としてはめずらしい別居婚の共働き世帯でした。その後、文江が東京の学校に赴任し、家族で暮らすようになりましたが、夏休みなど長い休みのたびに松本へ戻り、岩崎家の裏の城山を駆け上ったり、北アルプスの登山をしたり、上高地へ出かけたりと、信州に親しんでいました。

春の展覧会:3/1~6/7

- ちひろ 心のふるさと 信州
- 96才、画家。ユゼフ・ヴィルコン。
—ポーランドの巨匠—
- ちひろ美術館コレクション 世界に生きる動物たち

夏の展覧会:6/12~9/6

- トットちゃん広場10周年記念展「みんな、いっしょだよ。」
- ようこそ！ ザ・キャビンカンパニー新収蔵作品展
—がっこうにまにあわない・ゆうやけにとけていく—
- ちひろ美術館コレクション 星の下の物語

- 10:00 ~ 17:00 開館
(夏休み9:00 ~ 17:00)
- 第2・4水曜日休館 (夏休みは開館)
- 高校生以下・18歳以下は
無料でご入館いただけます

Instagram



戦後、ちひろの両親は、安曇野ちひろ美術館のある松川村へ開拓農民として入植します。ちひろが出産した1951年、夫・善明は司法試験の勉強の真っ最中で、ちひろは生活を支えるために、ひとり息子をちひろの両親がいる松川村に預け、必死で絵を描いて稼ぐという日々がありました。安曇野ちひろ美術館周辺のスケッチも数多く残されています。

さて、この絵の少女は何を見ていると思いますか？



緑の風のなかで 1973年

(3F 新生児病棟 GCU に展示)

ちひろは、「少女を描くときは、自分の小さいときを描いている気がする」と話しています。ちひろの絵には、自分が育った松本や安曇野、山荘を建てた黒姫高原で感じた自然などが生かされています。この少女の向こう側に見えていたのは、北アルプスかもしれません。黒姫高原かもしれないし、海かもしれません。絵は、自由に見ていいのです。つくる人は創作の自由、表現の自由がありますが、見る側は想像の自由、鑑賞の自由があります。両方とも自由です。そうして絵というものは広がっていきます。自由に想像して、絵を楽しんで見てください。

(松本麻野)



こころにお届けする本

こころの診療科 藤井 義之

今回の「こころにお届けする本」として、ノーマ・コーネット・マレックさんの詩集『最後だとわかっていたら』をご紹介します。本書の原作である「Tomorrow Never Comes」は、愛するわが子を亡くした母親が、その深い喪失の中で綴った詩です。

「もしそれが最後だとわかっていたら——」という問いかけから始まる言葉の数々は、日常の中で当たり前のように過ぎていく時間の尊さを、静かに、そして強く私たちに伝えてきます。伝えきれなかった想い、言葉にできなかった愛情が、ひとつひとつ丁寧に紡がれ、読む者の心に深く響きます。また、本詩集の訳を手がけた佐川睦さんは、大切な姉を亡くされた経験の中でこの詩と出会い、その想いを多くの人へ届けたいとの願いから翻訳されました。「やさしいこころの大切さ」を語りかけるその背景には、かけがえのない人への祈りと記憶をつなぎとめようとする、あたたかな意志が感じられます。

この詩集に込められているのは、後悔を避けたいという思いだけではなく、愛する人の幸せを心から願う、純粋で静かな祈りです。だからこそ、その言葉は読む人それぞれの大切な誰かを思い起こさせ、今この瞬間をどのように生きるかを、そっと問いかけてくれます。

この詩集が、皆さまの心の中に大切な人への想いを呼び起こし、かけがえのない時間を大切にすることを願い、ご紹介させていただきました。

「最後だとわかっていたら」

●作：ノーマ・コーネット・マレック

●訳：佐川 睦



ちるくま音楽隊と一緒に演奏しよう♪

今年10月4日（日）に予定している病院祭では、こども病院職員有志による「ちるくま音楽隊」と一緒に、患者さん・ご家族の皆さまが参加できるコンサートを企画しています。楽器の種類や経験は問いません。吹奏楽で演奏されている方、久しぶりに演奏してみたい方、少しでも参加してみたい方も大歓迎です。当日のみの参加もOKです。当日は簡単なりハーサルを行った後、みんなで演奏を楽しむ予定です。音楽を通して、普段とは少し違った形で病院スタッフと一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか。参加方法などの詳細は病院ホームページ（7月に公開予定）をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしています。



ちるくま音楽隊（2024年病院祭）

サポーターズボード（寄附者ご芳名）

令和8年1月～令和8年2月にご寄附いただきました方々へ感謝の意を込めまして、ご芳名を掲載させていただきます。（希望されない方を除く）

あたたかいご支援、誠にありがとうございました。

- 柳沢農園 様
- 大和電機工業株式会社 様
- 長野県遊技業協同組合 様
- 長野県立こども病院入院付き添い家族応援ネットワークランチテラス（小児がん支援レモネードスタンド）様

ありがとう
ございました



お知らせ

沢山の方からの温かなご支援に病院一同、心より感謝申し上げます。その気持ちをお伝えたく令和8年10月4日（日）の病院祭終了後に「支援者の集い（仮）」を開催させていただきます。詳細については追って連絡させていただきます。

グリーフケアチーム会 活動のご紹介

グリーフケアチーム会 矢野 恵理

長野県立こども病院では、2024年より医師や看護師、心理士を中心としたグリーフケアチーム会の活動を開始しました。グリーフケアとは、大切な方を亡くされた悲しみの中にあるご家族への支援のことを指します。私たちは、お子さんの治療やケアに関わってきた医療機関として、またお子さんを知る一員として、どのような支えができるのかを考えるため、本チームを立ち上げました。

現在は、年4回（2月・5月・8月・11月の第2火曜日）に開催している「小さな星の会」の継続に加え、昨年からはご遺族専用のメール相談窓口の運用も開始しています。

そして2026年3月10日には、グリーフケアチーム会の取り組みの一つとして、当院で治療を受けられたお子さんのご遺族にお話を伺う会を開催しました。これまでの取り組みを振り返り、実際のお声を直接お聞きしたいと考えたためです。

当日は、3名のご家族にご参加いただきました。お子さんを亡くされた後の生活やごきょうだいの様子、厳しい病状を伝えられてからの心の揺れ、医療者との関わりの中で

感じられたことなど、貴重なお話を伺うことができました。率直なお気持ちに触れる機会は多くなく、大変ありがたい時間となりました。

私たちのグリーフケアの取り組みは、まだ試行錯誤の段階にあります。今回お話を伺った方々は一例であり、ご家族それぞれに異なる思いがあることを心に留めながら、今回の学びを大切に、今後もできることを考え続けてまいります。ご協力いただいたご家族の皆様に、心より感謝申し上げます。



栄養科通信 2026年度バイキング年間予定

今までの栄養科通信で紹介した内容を確認するために、過去数年間分のニュースレター原稿を遡ってみました。偏りがないように注意していたつもりでしたが、同じバイキングや行事食の紹介を数回行っていたりして自分でも驚いています。

今回は今年度のバイキングの紹介です。毎月1回、15時のおやつかお昼に選んでもらいます。

毎回どんなものが人気かな？と頭を悩ませたり、盛りつけに工夫をしたりと患者さんに楽しんでもらえる時間となるよう心掛けています。（松浦桂子）

4月	15時：お菓子	10月	15時：秋の味覚
5月	15時：クレープ	11月	昼：ピザ
6月	15時：デザート	12月	15時：お菓子
7月	15時：パフェ	1月	昼食時：パン
8月	15時：アイス	2月	15時：ケーキ
9月	15時：屋台	3月	15時：イチゴ



いちごバイキング



パンバイキング





『チューリップ』

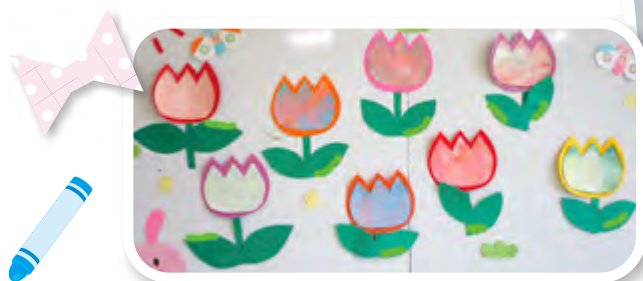
作：よっちゃん、りょうちゃん、ちーちゃん、ひーちゃん

マーブリングで色を付けて、チューリップを作りました。

マーブリングとは、水面に浮かべた絵の具の模様を紙に写し取るアート技法です。

水面に広がる絵の具に目を輝かせながら、工作に取り組むこどもたちの姿が印象的でした。

綺麗な模様のチューリップがたくさん咲き、1病棟のプレイルームが春らしく華やかになりました。



編集後記

新年度を迎えた本号では、院長の巻頭言をはじめ、新たな仲間の紹介、総合小児科・藤井先生の歩み、看護師のキャリア紹介、院内のさまざまな取り組みなど、多角的に当院の日常と想いをお届けしました。あらためて感じるのは、本院の医療が多くの職種と地域の皆さまの支えによって成り立っているということです。ご寄附やボランティア、環境整備へのご協力など、一つひとつのご厚意が、こどもたちとご家族の療養環境をより良いものにしています。心より感謝申し上げます。

また、ちるくま水族館のお話会やこどもアートギャラリー、ゆるキャラ紹介など、病院で過ごす時間が少しでもやわらぎ、心が動く瞬間となるような工夫も広がっています。医療の質と安全を追求することはもちろんですが、「ここで過ごす時間そのもの」を大切にしたいという思いが、誌面の随所に表れているのではないのでしょうか。

一方で、小児医療を取り巻く環境は大きく変化し、人材確保や医療体制の維持など課題も少なくありません。その中でも、こどもたちとご家族に寄り添う姿勢を見失わず、より良い医療の提供に努めてまいります。今後とも温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

編集委員長 高見澤 滋

長野県立こども病院 外来医師担当表

2026年6月1日現在

	外来名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
南棟外来	整形外科	午前	酒井 典子		松原 光宏 酒井 典子	松原 光宏	松原 光宏 酒井 典子(リハ装具)
		午後	酒井 典子	高橋 淳(第2) 大場 悠己(第3)	酒井 典子	酒井 典子(リハ装具)	
	小児外科	午前	スタッフ	好沢 克 笠井 智子		好沢 克	入江(第1・3) 吉澤(第2・4)
		午後		高見澤 滋 ヘルニア外来	高見澤 滋	好沢 克	笠井 智子
	眼 科	午前	北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練
		午後	北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝
	総合小児科	午前	村井 健美	大北 恵子		藤井 克則(第3) 村井 健美	藤井 克則
		午後	大北 恵子 村井 健美 (PM4時～5時予防接種相談)*2	村井 健美	大北 恵子(ワクチン接種) 村井 健美(ワクチン接種) 樋口 司・大北 恵子 (頭痛外来)(第2・4)	藤井 克則 村井 健美 (PM4時～5時予防接種相談)*2	
	アレルギー科	午前	伊藤 靖典	徳永 舞(第1・3・5)			伊藤 靖典 徳永 舞
		午後	伊藤 靖典 徳永 舞 スタッフ(PAE外来)	伊藤 靖典			徳永 舞
	血液腫瘍科	午前			丸山 悠太(第2・4)(膠原病・免疫不全)		
		午後	師川 紘一(自己血)				
	循環器小児科 (内科・外科)	午前	小沼 武司(外科) 小嶋 愛(外科)	武井 黄太(内科) 大日方春香(内科)	小沼 武司(外科) 小嶋 愛(外科)	赤澤 陽平(内科) 沼田 隆佑(内科) 澁谷 悠馬(内科)(第1・2・3・4)	赤澤 陽平(内科)
		午後	瀧間 浄宏(内科)	赤澤 陽平(内科) 沼田 隆佑(内科) 米原 恒介(内科)	瀧間 浄宏(内科)	武井 黄太(内科)(第1・2・4) 澁谷 悠馬(内科)(第1・2・3・4) 大日方春香(内科)(第2・3) 米原 恒介(内科)(第1・3・4)	武井 黄太(内科) 米原 恒介(内科) 澁谷 悠馬(内科)
	循環器小児科 成人先天性外来・移行医療支援	午前		大熊ゆかり(第2・4)(成人先天性外来)			瀧間 浄宏(第2・3)(移行医療支援)
	放射線科	午後			小岩井慶一郎		
		午後					
	リハビリテーション科	午前					リハビリ装具*3
		午後					
	神経小児科	午前			稲葉 雄二(第4) フリー		
		午後					
	皮膚科	午前				御子柴飛鳥(第4)	
		午後					
北棟外来	脳神経外科	午前	宮入 洋祐 千葉 晃裕	宮入 洋祐 千葉 晃裕			
		午後	宮入 洋祐 千葉 晃裕	宮入 洋祐		宮入 洋祐	
	泌尿器科 皮膚・排泄ケア外来	午前	市野みどり 鈴木 智敬		市野みどり 鈴木 智敬	市野 みどり 鈴木 智敬	
		午後	市野みどり スタッフ		市野みどり		
	神経小児科	午前	本林 光雄	白井 真規 大澤 由寛 青柳 壘	青柳 壘 嶋田 祥子	大澤 由寛(第1・2・3) 福山 哲広(第4) 西岡 誠 坂口 友理	本林 光雄 嶋田 祥子
		午後	本林 光雄 青柳 壘	本林 光雄 大澤 由寛 西岡 誠	西岡 誠 大澤 矢部 愛美	青柳 壘 坂口 友理	本林 光雄 矢部 愛美
	小児外科	午前					高見澤 滋(胃腸・中心静脈栄養外来)
		午後					高見澤 滋(胃腸・中心静脈栄養外来)
	新生児科	午前	小田 新	柳沢 俊光(奇数週)	小川 亮	廣間 武彦	亀井 良哉
		午後	小田 新	杉本 美紀(偶数週)	小川 亮	廣間 武彦	亀井 良哉
	形成外科	午前	野口 昌彦 土屋 彩 澤口 里沙	一之瀬優子	野口 昌彦 土屋 彩 澤口 里沙	一之瀬優子	永井 史緒
		午後	野口 昌彦		野口 昌彦 澤口 里沙 土屋 彩	野口 昌彦	野口 昌彦 杠 俊介 土屋 彩 永井 史緒
	内分泌代謝科	午前		長崎 啓祐	田所 宏啓(第2)	竹内 浩一(第3) 長崎 啓祐(第1・2・4・5)	中村千鶴子
		午後	田所 宏啓	長崎 啓祐 中村千鶴子	中村千鶴子(第3) 竹内 浩一(第1・4)	竹内 浩一(第3) 長崎 啓祐(第3) 中村千鶴子(第1・2・4)	
	総合小児科	午前		大森 教雄(第1・3)(腎臓)	中山 佳子(第3)(消化器)		
		午後		藤井 克則 大森 教雄(第1・3)(腎臓)			
	麻酔科	午前	スタッフ				
		午後					
	遺伝科	午前	武田 良淳(第1・2・4・5) 古庄(第3)	武田 良淳	武田 良淳	武田 良淳(第1・2・4) 高野 亨子(第3)	武田 良淳
		午後		武田 良淳	武田 良淳		武田 良淳
	耳鼻咽喉科	午前	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子
		午後	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子
	循環器小児科 胎児心臓外来	午前		米原 恒介		武井 黄太	澁谷 悠馬
		午後		大日方春香		赤澤 陽平	沼田 隆佑
	産科／産科女性外来	午前	スタッフ 助産師外来	スタッフ	スタッフ	スタッフ 助産師外来	スタッフ
		午後	スタッフ 助産師外来	スタッフ	スタッフ いちご外来	スタッフ 助産師外来	スタッフ
	母性内科	午前					
		午後	長崎 啓祐 中村千鶴子				
	血液腫瘍科	午前	坂下 一夫	坂下 一夫	坂下 一夫	坂下 一夫	
		午後	坂下 一夫			坂下 一夫 中嶋 英子 村田マサ子	
	リハビリテーション科	午前	五味 優子	三澤 由佳			五味 優子
		午後	三澤 由佳	三澤 由佳			三澤 由佳
	発達心療科*1	午前	山田 慎二	山田 慎二(初診)		山田 慎二(初診)	山田 慎二
		午後	山田 慎二			山田 慎二	山田 慎二

※1 発達心療科については、紹介元医療機関から療育支援部にお問い合わせください。

※2 長野県予防接種センター相談 ※3 リハビリ装具は整形外科酒井医師の診察となります。

★診療時間：午前9時～午後4時 ★休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始

文字が小さく見にくい方は
こちらから閲覧できます

予約専用電話 ★受診には、原則として
予約が必要です。

0263-73-5300